

表彰

平成28年度まちづくり月間 日上市久慈浜地区 第11回まち交大賞 国土交通大臣表彰

まち交大賞は、都市再生整備計画に基づくまちづくりにおいて、優良な計画が策定され、また事業の実施、評価、改善において優れた取り組みを行った地区などを対象として表彰し、関係者の栄誉をたたえとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進することを目的としています。

〈概要〉

廃線となった鉄道跡地に新交通「ひたちBRT」を導入し、定時性と速達性に優れた交通ネットワークを再構築し、公通利用者増加と交通渋滞緩和につなげるとともに、併せて旧駅舎跡地に図書館、終点部に「交通ターミナル」を整備し、地域交流・地域の活性を生み出す拠点を創出しました。



車体上部にもデザインされたサクララピッド



南部図書館



表彰式（表彰状を受ける小川市長）

【お問合せ先】 日上市都市建設部都市政策課 TEL：0294-22-3111

トピックス

水戸市

～中心市街地活性化基本計画が認定されました
平成28年6月17日 内閣総理大臣認定～

現在の水戸市の中心市街地は、大型商業施設の撤退による商業機能の低下や、低未利用地の増加による都市的魅力・生活便利性の低下などにより歩行者通行量の減少が続いているほか、東日本大震災後には空き店舗率の上昇傾向が強まっています。

また、これからのまちづくりに対する市民の意識としては、都市機能が集積した活気あふれるまちを求める割合が高くなっており、商業、業務、行政、教育、医療、居住機能など、様々な都市機能の連携強化と一層の集積を図ったコンパクトな都市機能が求められています。

本計画では、このような現状を踏まえ、中心市街地の活性化に向け、官民協働により各種事業を推進していきます。

【お問合せ先】 水戸市産業経済部商工課
TEL：029-232-9185

つくば市

無電柱化条例の制定（全国初）
～電柱がない街並みの継承・推進～

研究学園地区やTX沿線開発地区の一部では計画的にまちづくりが行われたことから、中心市街地では無電柱化が図られてきました。しかしながら、平成24年に財務省から公務員宿舎の削減計画が公表され、公務員宿舎の売却による民間主導の再開発が進むことによって、電柱が増える恐れが出てきました。

このため、つくば市は無電柱化による都市の防災機能の向上、安全かつ円滑な交通の確保及び景観の整備を目的として、指定区域における新たな電柱の設置を規制し、市内の無電柱化を促進する「つくば市無電柱化条例」を平成28年9月30日に制定しました。

【お問合せ先】 つくば市企画部まちなみ整備課
TEL：029-883-1111